科目名	専門演習Ⅱ SeminarⅡ						
科目担当者	千知岩 正継 CHIJIWA Masatsugu						
単位数	4	配当年次	3年	授業形態	演習	開講学期	通年
履修学部・学科 [区分] 他学部他学科履修	法学部・法律学科 [専門教育科目 演習] 他学部他学科履修×					ディプロマポリシーとの関連	(3)(4)
授業の概要	この演習では、卒論執筆に向けた準備として、政治学と国際関係論に関する学術書を幅広く輪読・討論します。毎回、1～2名の受講生が報告者を担当し、文献の指定箇所についてレジュメに基づく報告を行います。他の受講生には疑問点やコメントを出してもらいます。						
授業の到達目標	① 国内外の複雑な政治現象を説明・理解するための知識や鑑識眼を獲得する。 ② リサーチの基本（情報収集や読書の方法、論理的文章の書き方など）を習得する。 ③ 即興スピーチとディベートを通じて、論理的な思考力や話し方、質問法を習得する。						
授業計画・内容	1	ガイダンス		16	文献の輪読・討論		
	2	文献の輪読・討論		17	文献の輪読・討論		
	3	文献の輪読・討論		18	即興ディベートー		
	4	即興スピーチー		19	文献の輪読・討論		
	5	文献の輪読・討論		20	文献の輪読・討論		
	6	文献の輪読・討論		21	プレゼン演習ー即興ディベートー		
	7	即興ディベートー		22	文献の輪読・討論		
	8	文献の輪読・討論		23	文献の輪読・討論		
	9	文献の輪読・討論		24	プレゼン演習ー即興ディベートー		
	10	即興ディベートー		25	文献の輪読・討論		
	11	文献の輪読・討論		26	文献の輪読・討論		
	12	文献の輪読・討論		27	プレゼン演習ー即興ディベートー		
	13	即興ディベートー		28	文献の輪読・討論		
	14	文献の輪読・討論		29	文献の輪読・討論		
	15	文献の輪読・討論		30	まとめ		
授業外学修 (事前学修)	・ 報告者…文献の指定箇所を A4 で 2 枚程度に要約したレジュメを作成する。 ・ 報告者以外…文献の指定箇所を熟読し、必ず疑問点や意見を提示する。 (毎週 2 時間程度)						
授業外学修 (事後学修)	・ 全員…文献の再読、文献に関連した情報の収集・整理 (毎週 2 時間程度)						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法				評価比率	到達目標との対応	
	授業への積極的参加（レジュメの完成度、発言の頻度や内容など）と書評レポートで総合的に評価します。				100%	①、②、③	
成績評価基準	秀：（評点 90 点以上）到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：（評点 80 点～89 点）到達目標を高い水準で達成している場合 良：（評点 70 点～79 点）到達目標を一定の水準で達成している場合 可：（評点 60 点～69 点）到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：（評点 60 点未満）到達目標に達していない場合						
教科書	適宜指定します。						
参考文献	雑誌『世界』岩波書店						
その他	文献の選定や演習の進度など、受講生の人数や要望に応じて柔軟に対応します。						